

海の人材育成に関する国際シンポジウム

2016年7月19日～20日 | 日本・東京

セッション4：気候変動への対応

Photo credit: Nick Hall

セイシェル海洋空間計画イニシアティブ

セイシェル、マヘ島ビクトリア

1) 当プロジェクトの主眼点

セイシェル海洋空間計画（MSP）イニシアティブは、2014年に開始されたセイシェル排他的経済水域（EEZ）の持続可能で長期的な使用と健全性のための計画・管理に焦点を当てた6年計画のプロセスである。MSPイニシアティブは、セイシェル保全・気候適応トラスト（SeyCCAT）を通じ、2020年までにEEZの30%を保護エリアとするために適切なエリアの特定を行うための海洋プランを策定する予定である。このイニシアティブはセイシェルの気候変動への適応力を強化し環境を保護するためのブルーエコノミーイニシアティブの一部であり、その活動の一部は国の債務再編により賄われている。

2) 参加組織およびその他のパートナー

MSPイニシアティブは政府主導プロセスであり、ザ・ネイチャー・コンサーバンシー（TNC）およびTNCカナダによる計画立案・促進と共に、セイシェル政府および国連開発計画（UNDP）地球環境ファシリティ（GEF）プログラム調整ユニット（PCU）と連携して行われる。環境・エネルギー・及び気候変動省（MEECC）が他の関連省庁や利害関係者と蜜に連携を取りつつイニシアティブをリードしている政府機関である。MSPイニシアティブの発展には商業的漁業、観光、チャーター船、生物多様性の保全、再生可能エネルギー、港湾管理委員会、海上安全、再生不能資源を含むセイシェルの全ての主要部門からのインプットが不可欠である。

3) 能力開発において効果が証明された活動やツール

分野横断的な海洋空間計画（MSP）がセイシェルで行われるのは初めてであるが、分野やセクターごとの海洋、沿岸利用計画の策定には豊富な経験があり、MSPのプロセスはこういった経験や知識を元に行われる。能力開発には地元のプロジェクスマネジャーにMSPについてのトレーニングを行い海洋空間計画の策定の仕方を理解している人の数を増やすことが含まれ、特に気候変動への適応計画に関連するトレーニングに力を入れている。例えば、MSPのガバナンス枠組みはセイシェルにおいて海洋空間計画を策定するのに必要とされる能力や人材について詳細に記しており、そこには組織運営チーム、運営委員会、3つのテクニカル・ワーキング・グループ（TWG）、その他75に上る海洋利用についての利害関係者が含まれている。運営委員会には19名の、TWGには40人のメンバーがそれぞれ政府、半官半民、民間、NGOといったセクタ

一から参加している。2014年2月以降、15回以上の利害関係者連絡会議が行われており、100人以上の参加者がセイシェル国内での会議に招待された。さらに追加で MEECC 内において海洋利用計画を策定するための空間データを作成し管理するための地図情報システム (GIS) についての能力強化が行われた。

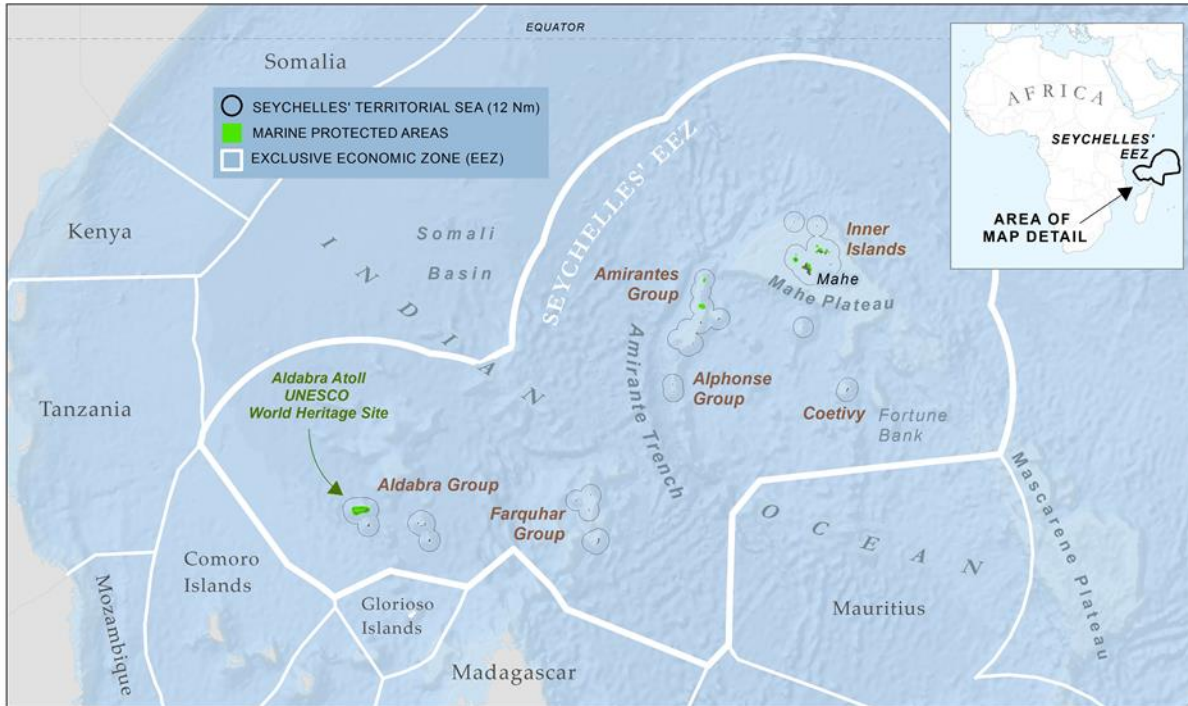
4) 特に、継続的に能力開発に取り組むことおよび／または、同様のプロジェクトを他の地域で展開することに関連して経験した困難な課題

課題の1つは、このプロセスに参加している全てのセクターからの委員の連続性である。運営委員会の多くの委員が重要な立場にいるため、会議へ出席できないことが多かったことである。そのため、これらの委員は、代理として、自分たちの組織から代表者を出席させることが多かった。これは、連続性の欠如へと至らしめ、情報に基づく意思決定過程の妨げとなるため問題である。そのような障害を乗り越えるため、委員自らが会議に出席するためのインセンティブとして、MSP 謝礼方針が展開された結果、この問題の多くは解消された。しかし、この解決策は、現在進行中の利害関係者の取り組みと参加のための予算編成および資金調達の仕組みに関する新たな課題を生み出した。

5) このプロジェクトの次の段階

セイシェルにおける MSP の主な成果には、フェーズ1とフェーズ2の2つのフェーズにおいて次の事柄が含まれる。フェーズ1は2014年2月に開始され、2016年の終わり頃に終了する予定である。フェーズ1では、利害関係者の参加を伴い、セイシェル初の統合的海洋空間計画のためのおおまかな区割り計画を実施し、管理検討事項案を作成することにより、海洋計画の基礎を構築する。フェーズ2は2017年に開始され、特に、領海(12海里)について詳細な区割り計画の実施と管理検討事項の作成を含み、実施計画を完成させ、計画の監視・見直しを行い、予算・費用をまとめる。また、海洋管理の強化をサポートするため、セイシェルは政府及び市民セクターが効果的に SeyCCAT を管理運営するための能力開発を財務研修や二国間および多国間資金提供源との外交的関係を通して行っている。

www.seychellesmarinespatialplanning.com



Republic of Seychelles EXCLUSIVE ECONOMIC ZONE AND TERRITORIAL SEA

